

港地域パーキンソン病友の会

港区、品川区、中央区、千代田区のパーキンソン病患者の会で、病気の根絶を目指し社会啓発活動や各種交流を図っている団体。その一環として毎月定期的に本写真のような運動療法や音楽を楽しんだりして日常生活の質の向上を図っている。この会はCCクラブ3期小原進様と2期川野和彦様が中心になって発足した。

パーキンソン病友の会支援活動

パーキンソン病とは？

脳で作られるドーパミンが減少して手の震えや歩行が困難など運動障害を起こす病気。原因もわからず治療法も確立していない難病の一つに指定されている。

友の会真下久男会長のお話
(インタビュー)

長い間、芝CCクラブの方々のご支援に感謝しております。かゆい所に手が届く心からの支援をいただいています。

支援の会としては、上記友の会の定例会活動（毎月第2日曜日）の支援として、会場の設営、後片付け、イベントの補助などを支援メンバー（10人）が交代で行っています。具体的には、港区立障害保健福祉センター（ヒューマンプラザ）へ開始30分前に集合し準備を行い、活動内容を一緒に見学しながら、終了後に片付けをする簡単なお手伝い（椅子を並べたり談笑したりなど）です。

6/10の会に参加したメンバー



～支援の会、新井隆治・芝CCクラブ代表のお話～

支援を始めて8年になりますが、友の会からは頼りにされているのではと感じています。開始前の準備と終了後の片付けが主な支援内容ですが、毎回の会で行われる講演会は自分自身の勉強にもなりますし、体操などは私たちの日常の健康管理にも役立ちますね。また、現在10名で活動していますが、ローテーションを組んで活動していますので、支援を希望される方は是非お申し出ください。一緒にやりましょう！

連絡先：電話 新井隆治 (090) 1705-2912



取材をしての感想は、すでに8年も欠かさず支援されている現状に、やはり“継続は力なり”を強く感じました。さらに最近のニュースによれば、遺伝子治療の臨床試験も始まりパーキンソン患者に劇的な効果も期待されていますので楽しみです。CCクラブ2期3期の先輩が切り開いてきた当初の道も今後もずっと続けてもらいたいと思っています。

(CCクラブ地域連携部会)